



「EG おおさか」な
場所やひとをご紹介します

大阪府を中心に「産学公民金」が連携し企業の「発掘と育成」に取り組む、大阪版エコノミックガーデニング「EG おおさか」。EG なキーパーソンや支援機関の取り組みなど、毎月広域な視点でご紹介します。

EG でいこう！

ものづくり企業の頑張る姿を知っているから、ほっておけない。

今年で市政 50 周年を迎える摂津市。ものづくり企業の活性化に向けて、摂津市商工会ではさまざまな試みを仕掛けてきた。そのひとつが今年で 3 回目を迎える「摂津市ビジネスマッチングフェア」（摂津市・摂津市商工会・北おおさか信用金庫・大阪彩都総合研究所共催）だ。第 1 回はダイキン工業やカネカ、芦森工業など市内に工場を持つ大手企業を招き、各社のシーズに対するマッチングを目指した。第 2 回は商工会が仕掛け、はじめての自社製品となる国産ドラコン競技公認ティアーを製作した三島金型株式会社など、「市内のオンリーワン企業の発掘」というテーマで紹介。そして今回は町工場が集結して世界に挑戦した無人深海探査機「江戸っ子一号」の開発者や、元シスメックスの知的財産本部長を招き、ものづくり企業の成長の鍵となる知的財産についての講演もおこなわれた。さらに 5 月には「出張！ MOBIO-Cafe Meeting in 摂津市」が開催された。摂津市の強みを「交通の要と言える立地に加え、車で 20 分もあれば市内を巡れるコンパクトシティであること」と語るのは商工会の島内嘉紀次長。コンパクトシティ＝ものづくりの集積地であることを代表しているのが「摂津市鉄工会」だ。1972 年頃、鉄工団地開設の動きと連動して生まれ、現在も市内の鉄工・金属加工業者約 25 社が加盟している。こちらの鉄工技術をアピールし、「幅広い世代に楽しんでもらい、鉄工業の活性化につながれば」と、若手の会員によって製作されたのが、テレビのバラエティ番組でもおなじみのゲーム。「これは触れると音が流れる棒、鉄板に当たらないよう制限時間内に動かすもので、『摂津まつり』や学校の文化祭で遊んでもらえました」（佐古和康経営指導員）。肉の塊を丸焼きできるバーベキューコンロ「丸焼きくん」も、リーマンショックで多くの企業が落ち込んでいる時期に、イベント出店用として商工会青年部からの依頼で製作されたものだ。こちらの商工会が面白いのは、積極的にものづくり企業が地域の人と触れ合うきっかけをつくっている点。イベントに巻き込むことでつながりを持ち、ものづくりのヒントや刺激まで与えているように見える。前述の「丸焼きくん」を製作した株式会社カネタからは「従業員が一つになり、純粋に人の役に立つものをつくる、ものづくりの原点や喜びを取り戻せた」と感謝されている。「素晴らしい技術を持ち、ものづくりに取り組んでいる企業は、ほっておけない。最後までしっかりサポートしたいんです」（島内次長）。2018 年度には最先端の医療機関「国立研究開発

法人 国立循環器病研究センター」が、摂津・吹田両市にまたがる JR 岸辺駅前へ移転することが決定している。「10 年、20 年後には摂津のものづくりの力で、医療の世界に企業参加できれば」。

摂津市商工会
http://settsu-sci.jp/
摂津市南千里丘 4-35 3F
TEL 06-6318-2800



三島金型が長年培ったプラスチック加工技術を活用し、開発されたゴルフティアー「ホークティアー」は、ドラコン競技団体認定品



テレビ番組で人気のあったゲームを「摂津市鉄工会」の若手メンバーがリアルに再現。本物は触れると電気が流れるが、こちらは音が鳴るようになっている



10kgの肉塊にも負けない、直火から遠火まで自由自在、4段階の高さ調節機能付！ワイルドなBBQが楽しめるコンロ「丸焼きくん」

SELECT at LIBRARY

他社の技術を自社での生産に活かす手法には様々なものがありますが、その一つとしてM&Aがあります。M&Aは様々な状況下で行われますが、その中には中小企業が自らの抱える厳しい課題を乗り越えるための手法として有用なケースも多くあります。今回は、中小企業の奮闘を扱ったものにスポットをあて、大阪府立図書館の所蔵本をご紹介します。

日本経済再生への切り札

「下町 M&A 中小企業の生き残り戦略」

著者：川原慎一
平凡社



著者は、経営破綻後、自力で債務問題を解決した経験を持つ事業再生コンサルタント。下町の中小企業が M&A を成立させるまでの物語を通して、実務上のポイント等についても解説します。M&A に関わる様々な立場の人々の苦悩や熱意が、ドキュメンタリーならではの緊迫感をもって描かれています。



茅野 春菜氏

大阪府立中央図書館
東大阪市荒北

『ハゲタカ』シリーズが描く東大阪ものづくりの底力

「ハゲタカ外伝 スパイラル」

著者：真山仁
ダイヤモンド社



大ヒット小説『ハゲタカ』シリーズ、その外伝として刊行された本書は東大阪市の町工場が舞台です。経営者の急死により突如浮上する事業と技術の承継問題。日本の製造業を支える町工場の現状と課題、それを乗り越えるための企業連携、地域連携を描き、著者自ら中小企業の経営者に読んでもらいたいと語る一冊です。



小笠原 弘之氏

大阪府立中之島図書館
大阪市北区中之島

MOBIOの常設展示場で会いましょう



モビオカフェミーティング ログ

ものづくり企業の情報交換と交流の場！
来て！見て！話して！ゆるくつながりましょう。
「話せばわかる」の精神で、
まずは参加者同士知り合うのが近道。

Blog も見てね

<http://www.m-osaka.com/mobioblog/>



「防災関連新商品」企画展示会

マツモラ産業株式会社は、簡易設置型鎖階段（一般の人でも設置可能な簡易階段）のプレゼンをした。津波災害が想定される場所での緊急避難用として安価に階段を設置できる。また森林・里山保全の作業や急斜面での工事等に使用可能だ。

3/16 UPDATE



祝！100回記念 MOBIO-Cafe Meeting !!

常設展示場で4年半前から熱いプレゼン会を続けた「MOBIO-Cafe Meeting」も100回を突破した。中でもイーシーテクノ株式会社は、背負って持ち運び、火元近くの水道栓につなげて消火活動を行える初期消火器具「街かど消火ハリアー」を紹介した。観光地にある重要建造物でも素早い初期消火用に設置が増加している。

3/23 UPDATE



「それは...」「すると...」参加者から次々に質問が...

ウォーム減速機シェアが日本一の株式会社マキシンコー。高さ1mの製品も含む幅広い製品群は立体駐車場、舞台装置の縦横・照明器具、ターンテーブルなどで使われている。新製品はアルミ・ダイカストボディーの製品だ。なんと重量は従来の鋳物製の45%と軽量。

4/12 UPDATE



出張！MOBIO-Cafe Meeting in 摂津市

摂津市企業の上野鉄工株式会社のプレゼンは、「人の縁以外、箔などの薄い『モノ』から厚い『モノ』まで、レーザーでなんでも切れる」というもの。殻にレーザー加工された卵の展示は驚き。切削加工機もあり、多くの金属加工の一貫処理が可能だ。

5/12 UPDATE

今後の予定

- ～6/28 (火) 「もりかど」の匠が集結！
門真・守口ものづくり企業（企画展）
- 7/4 (月) 「大阪製」ブランド企画展Meeting
- 7/12 (火) OSAKA's TECH サプライズ！
共同出展企業Meeting
- 8/24 (水) 寝屋川市モノづくり企業Meeting
- 9/8 (木) 常設展示場出展企業Meeting
- 9/27 (火) 常設展示場出展企業Meeting

詳しい日程・内容などはMOBIOのHPで
<http://www.m-osaka.com/>